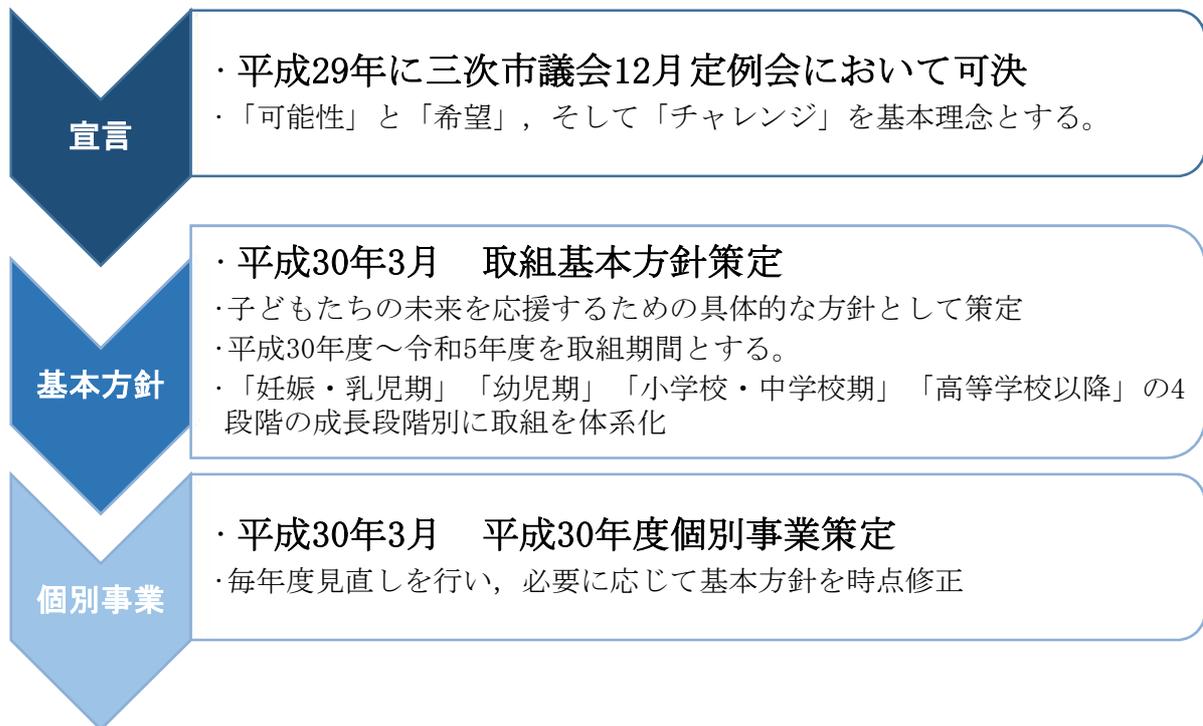


三次市子どもの未来応援宣言 取組基本方針の評価・検証について

令和 6 年 9 月 子育て支援部こども家庭支援課

1 宣言の構成等



2 取組基本方針の検証

平成 30 年度から令和 5 年度までを取組期間とする「三次市子どもの未来応援宣言取組基本方針」は、応援宣言の 3 つの柱である「可能性を伸ばす」「希望を支える」「チャレンジを応援する」にそって、「妊娠・乳児期」「幼児期」「小学校・中学校期」「高等学校以降」の 4 段階の成長段階別を取組を体系化しています。

基本方針の取組期間の総合的な評価・検証を行うため、平成 30 年度以降に庁内各部署で実施した 89 の個別事業の評価を行いました。この評価結果を踏まえ、成長段階及び取組の方向性毎に総合的な評価を行いました。

●期間内の事業実施状況

個別事業数 89 事業 終了 16 事業（うち新規事業へ移行または統合したもの 4 事業）、令和元年度以降の新規 14 事業（うち未実施 1 事業）

● 評価・検証方法

- 平成 30 年度から令和 5 年度までの間に実施した個別事業について、関連する全ての項目の達成貢献度に応じて「◎」「○」「△」「×」の 4 段階で評価する。

評価（4 段階評価）

- ◎：実施事業が項目達成に大きく寄与している。
- ：実施事業が項目達成に寄与している。
- △：項目達成に向けて事業に取り組んだ。
- ×：事業が停滞している。

- 「妊娠・乳児期」「幼児期」「小学校・中学校期」「高等学校以降」の 4 段階の成長段階別に、各事業の評価を集計し、基本方針全体の進捗状況を総合的に検証しました。

● 成長段階別の検証

(1) 妊娠・乳児期						
項目	◎	○	△	×	計	
「ネウボラみよし」による妊娠・出産・子育て支援	16	16	0	0	32	
子どもの貧困，家庭内暴力，虐待などの把握と対応	5	6	2	0	13	
発達障害などへの支援	4	10	0	0	14	
子育てしやすい環境・地域づくり	21	15	0	0	36	
関連個別事業 延95事業	46	47	2	0	95	

(2) 幼児期						
項目	◎	○	△	×	計	
「ネウボラみよし」による妊娠・出産・子育て支援	10	13	0	1	24	
子どもの貧困，家庭内暴力，虐待などの把握と対応	3	3	1	0	7	
発達障害などへの支援	3	8	1	1	13	
子育てしやすい環境・地域づくり	16	16	0	1	33	
生活習慣の確立	2	12	1	1	16	
新たな保育プログラム（カリキュラム）の導入	2	1	0	0	3	
体験活動の充実	3	5	3	0	11	
小学校との連携の充実	1	7	0	1	9	
保護者支援の充実	14	18	0	1	33	
関連個別事業 延149事業	54	83	6	6	149	

妊娠・乳児期及び幼児期においては、ネウボラみよし（三次市妊娠・出産・子育て相談支援センター）を中心に、妊娠前から妊娠・出産・子育て期までの切れ目のない相談支援を実施しました。地域子育て支援センターや保育所・幼稚園，こども発達支援センターなどの関係機関が連携し，様々な取組・事業を実施しました。不妊治療費助成・妊産婦健診助成や子どもの医療費助成等の経済的負担軽減などの支援も実施しました。

(3) 小学校・中学校期						
項目	◎	○	△	×	計	
幼保小連携の充実	1	7	1	0	9	
すべての子どもの高校進学をめざす	5	9	0	0	14	
地域における学習支援と居場所づくり	1	8	1	0	10	
子どもの貧困，家庭内暴力，虐待などの把握と対応	3	4	0	0	7	
不登校，暴力行為，いじめなどへの対策	1	12	0	0	13	
発達障害などへの支援	6	7	0	0	13	
自然や伝統，人と関わる体験活動の推進	2	14	3	0	19	
チャレンジする場・夢を与える場の提供	3	22	0	0	25	
グローバル化する世界で活躍できる人材の育成	4	7	1	0	12	
キャリア教育の継続的推進	1	12	0	0	13	
関連個別事業 延135事業	27	102	6	0	135	

小学校・中学校期においては，学校の ICT 整備などの環境づくりや，「不登校，暴力行為，いじめなどへの対策」を実施しました。

また「体験活動の推進」「チャレンジする場・夢を与える場の提供」「グローバル化する世界で活躍できる人材の育成」などの項目では，様々な取組・事業の実施により，子どもたちが夢や目標を持ち，多様な可能性を伸ばせる環境づくりに取り組みました。

(4) 高等学校以降						
項目	◎	○	△	×	計	
すべての子どもの進路実現をめざす	1	5	0	0	6	
高等教育を受ける機会の提供	0	6	0	0	6	
地域への愛着を深め，地域に貢献する人材の育成	0	9	1	0	10	
関連個別事業 延22事業	1	20	1	0	22	

高等学校以降期においては，他の成長段階と比較し，関連事業数は少ないものの，高校生キャリア育成事業や三次市教育奨学金，三次市高校生国際理解支援事業補助金

など、子どもたちの夢や進路の実現に向けた取組みを実施しました。

● 総合評価

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、体験活動等が縮小・制限された期間や事業もありましたが、「医療的ケア児支援事業」の1事業を除き、実施事業が「◎項目達成に大きく寄与している」または「○項目達成に寄与している」との評価が概ねであり、全体的には、基本方針に従い取り組むことが出来たと考えます。

「三次市子どもの未来応援宣言 取組基本方針」は、子どもを取り巻く環境や各種施策・事業の検討等を経て策定され、各成長段階における取組の柱が示されています。6年間の取組期間は終了しましたが、基本方針で提示された課題が完全に解決されたわけではありません。今後も、社会環境の変化や市民ニーズを踏まえ、事業の優先度や緊急性を適切に判断しながら、課題解決に向けた取組を進めていくことが重要です。そのため、「三次市子どもの未来応援宣言」における取組基本方針は、令和6年度に策定する「三次市こども計画」に包含し、引き続き、宣言の取組の具現化に向けた環境づくりに取り組んでいきます。

3 経過

平成 29 年 5 月	「三次市子どもの未来応援宣言策定市民会議」設置
平成 29 年 12 月	三次市議会 12 月定例会において宣言可決
平成 30 年 3 月	「取組基本方針」の策定・平成 30 年度個別事業策定
令和 元年 8 月	平成 30 年度事業実績・令和元年度事業計画とりまとめ
令和 2 年 8 月	令和元年度事業実績・令和 2 年度事業計画とりまとめ
令和 3 年 5 月	推進委員会（庁内組織）開催、取組基本方針の中間検証
令和 3 年 8 月	令和 2 年度事業実績・令和 3 年度事業計画とりまとめ
令和 4 年 8 月	令和 3 年度事業実績・令和 4 年度事業計画とりまとめ
令和 5 年 8 月	令和 4 年度事業実績・令和 5 年度事業計画とりまとめ
令和 6 年 9 月	子ども・子育て会議開催、取組基本方針の評価・検証